

拡充

災害対策設備整備事業

総務部 危機管理課

1 予算額 13,655千円

2 目的及び効果 地震被害想定(内陸直下型地震)に基づき、災害時用の飲料水、食糧、生活必需品等の備蓄品の購入を進めます。また、すぐメール架電・ファックスシステムを導入することやドローンを活用することにより災害対応力の強化を図ります。

3 事業概要

(1)大規模震災時に、避難者・帰宅困難者の方に3日間程度提供できる数量の食糧等の災害対策備蓄品を、災害対策備蓄品整備計画に基づき計画的に整備します。今年度は主に次の品目について、購入等を行います。

災害対策設備整備事業 7,600千円

…敷きマット、簡易トイレ用便収納袋、
簡易トイレ用圧縮保管袋、トイレトーパー、
大人用おむつ、子供用おむつ、女性用生理用品、
赤ちゃん用哺乳瓶



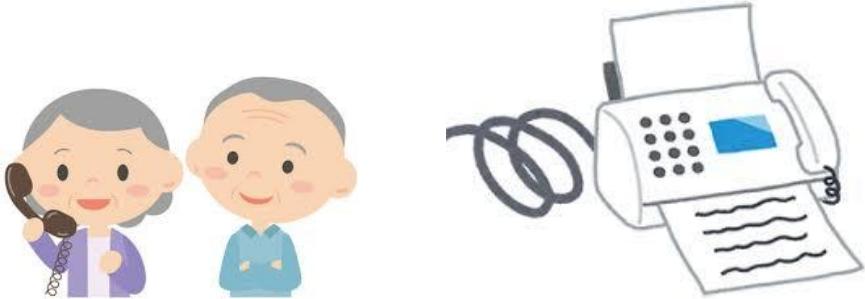
災害用備蓄品購入事業 4,800千円

…飲料水、アルファ米、ライスクッキー、
玄米スナック、粉ミルク



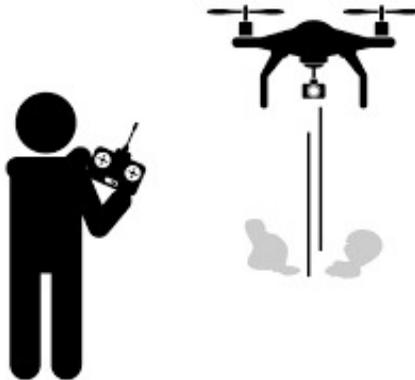
(2) **新規** すぐメール架電・ファックスシステム導入事業 935千円

市民への災害情報伝達手段である防災情報メール配信サービスに加え、メール以外の手段として登録した世帯へ自動で電話及びファックスを送信するシステムを導入します。



(3) **新規** ドローン活用事業 320千円

災害時に迅速かつ機動的に情報収集するため、ドローンを購入し、活用につなげます。



新規

空家等対策事業

市民生活部 市民安全課

1 予算額 280千円

2 目的及び効果 空き家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、空家等対策協議会を設置し、小牧市の空家等対策を推進していきます。

3 事業概要

(1)空家等対策協議会の設置

空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する事項について協議するため、小牧市空家等対策協議会を設置します。学識経験を有する者を委員とし、年3回程度の開催を予定しています。

(2)空き家対策セミナー及び相談会の実施

空き家の所有者等を対象とした、セミナー及び相談会を実施し、空き家等の適切な管理を促します。



拡充

防犯対策事業

市民生活部 市民安全課

1 予算額 103,575千円

2 目的及び効果 安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、各種事業を実施することにより、地域の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の発生を抑止する生活環境の整備を推進します。

3 事業概要

(1) 新規通学路防犯カメラ設置事業

国が策定した「登下校防犯プラン」に基づき、登下校時における子供の安全を確保するための対策の一つとして、新たに通学路を中心とした市内約100か所に防犯カメラを設置します。

(2) 新規防犯灯LED化事業

平成30年度に実施した、防犯灯設置状況調査結果に基づき、蛍光灯防犯灯のすべてをLED防犯灯に交換し、従来、区で行っていた設置・管理を市で一括管理するため、防犯灯の機器の交換、維持管理など必要な業務をプロポーザルで決定し、10年間のリースで実施します。



消防水利整備事業

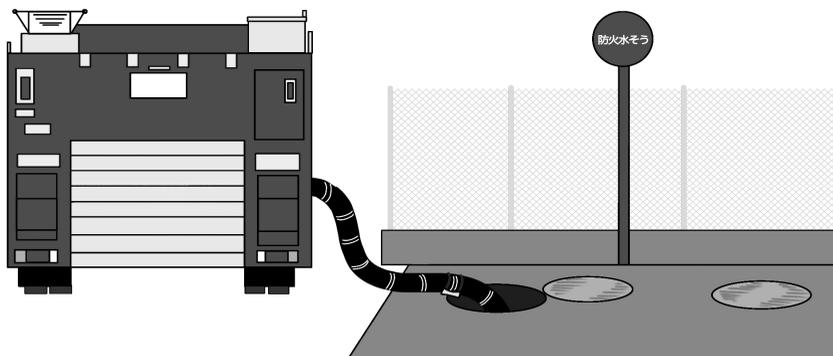
消防本部 消防総務課

1 予算額 30,200千円

2 目的及び効果 市民の生命・財産を地震や火災などの災害から守ることを目的に、新設公園を対象として耐震性貯水槽を設置します。

3 事業概要

事業年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業内容	設計 ・上切公園 工事 ・浜井場公園 ・自才前公園	設計 ・多気公園 工事 ・小牧口西公園 ・上切公園	設計 ・久保一色本田公園 工事 ・多気公園



拡充

新エネルギー導入助成事業

市民生活部 環境対策課

1 予算額 26,000千円

2 目的及び効果 省エネルギー・再生可能エネルギー設備を導入する市民に対し設置費用の一部を補助することで、家庭の効率的なエネルギー利用を促進し、地球温暖化防止及び低炭素社会の形成と市民意識の向上を図ります。

3 事業概要

○住宅用太陽光発電システム^(※)補助金

【補助額】1kWあたり2.6万円(上限10.4万円)

太陽の光エネルギーを受け、太陽電池で発電します。

○**新規**家庭用エネルギー管理システム(HEMS)^(※)補助金

【補助額】1件あたり1万円

電力使用量を実測し、エネルギーを「見える化」します。

○**新規**定置用リチウムイオン蓄電システム^(※)補助金

【補助額】1件あたり10万円

電力を繰り返し蓄え、必要に応じて使用できます。

○**新規**家庭用燃料電池システム補助金

【補助額】1件あたり10万円

ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と反応させ発電します。

また、発電時の排熱も利用します。

○**新規**一体的導入補助金(※印付きの3システムを同時設置)

【補助額】1件あたり上限23万円



拡充

野良猫の去勢避妊手術費補助事業

市民生活部 環境対策課

- 1 予算額 880千円
- 2 目的及び効果 野良猫の去勢避妊手術費に対する補助額を増額し、繁殖を抑制することにより、地域で発生する野良猫に起因する問題の減少を図ります。
- 3 事業概要 野良猫の去勢避妊手術費に対する補助額を増額します。

○手術1件当りの補助金額

去勢手術 6,000円、避妊手術 10,000円

※動物病院で手術した費用の一部を補助します。



拡充

ごみ分別簡素化・資源化促進事業

市民生活部 ごみ政策課

1 予算額 127,950千円

2 目的及び効果

資源・ごみの分別方法や収集方法を見直し、市民の利便性を高めながら、ごみの減量化・再資源化を促進することにより、環境衛生の向上及び多大な費用を要するごみ処理費用の縮減につなげます。

3 事業概要

- ① 資源回収ステーション及び地域のごみ集積場に排出された剪定枝類を資源化します。
- ② 平成31年4月から、「燃やすごみ」に混入されることが多い「雑がみ」の回収を、月2回から毎週に拡大します。
- ③ 平成31年4月から、「新聞」、「雑誌」といった「雑がみ」以外の古紙古布類の回収を各区による集団回収方式に改め、区に売却益を還元するとともに、収集費用の削減及び排出意識の向上を図ります。

